

性的マイノリティ

性って どんなふうにも 多様なの？



最近、テレビやネットでLGBTという言葉に触れる機会が多くなりました。LGBTは性的マイノリティを表す言葉のひとつです。LGBT以外の性的マイノリティを含めてLGBTQ+と表現されることもあります。

L レズビアン 女性
同性愛者



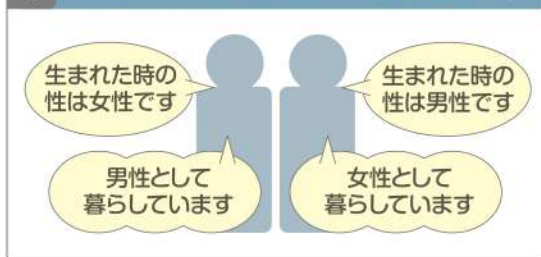
B バイセクシュアル 両性愛者



G ゲイ 男性
同性愛者



T トランスジェンダー 心と身体の性が一致しない人



性(セクシュアリティ)は4つの要素の組み合わせでできています。



性(セクシュアリティ)の要素は、女性・男性の二択ではなくグラデーションになっています



「どちらかといえば女性」「どちらでもない」というように感じ方は人それぞれ違います。4つの要素の組み合わせは多様です。

性(セクシュアリティ)はプライバシーに関わることです。執拗に聞き出そうとしたり、本人の許可なく言いふらすこと(アウティング)があってははいけません。

民間調査では性的マイノリティに該当すると答えた人が8.9%いました。11人に1人の計算です。^{※1}

性(セクシュアリティ)の形によらず、その人らしく生きられる社会をめざしましょう。

出典

※1 「LGBTQ+調査2020」(電通ダイバーシティラボ)